

かわにし未来ビジョン後期基本計画「KPI一覧」

<令和4年度分>

令和5年5月

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

施策の柱	施策	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添可	記載・確認担当課	KPI No.
未来を担うひとづくり	まちづくりを支える 人材の確保・育成	地域おこし協力隊任期終了後の定着者数(累計)	10人	13人	10人	21人	コロナ禍により委嘱者の増加数が鈍化しており、退任まで最大3年間あることから、今後は実績数の増加数も鈍化していくと考えられる。	まちづくり課	1
		総人口に占める39歳以下の人口の割合	30.8%	30.0%	29.4%	31.0%	出生数や転入者数が低位で推移しているため基準値を下回っている。	まちづくり課	2
	人をつなげる交流の 促進	ふるさと納税者数	1,917人	8,215人	7,964人	10,000人	別添「令和4年度川西町ふるさとづくり寄附金」	産業振興課	3
		フレンドリープラザ町外PLA's会員数	175人	259人	197人	235人	コロナ禍でもある中で、利用者の安全を第一に考え、感染予防対策や広報を徹底して行い前向きに事業を企画し進めている。	教育文化課	4
	心を豊かにする学び の促進	町立図書館の町民への図書貸出冊数	19,017冊	18,642冊	20,962冊	20,000冊	1回当たりの貸出冊数を増やすなど利便性の向上に取り組み、目標値を達成した。	教育文化課	5
		出前講座受講者数	1,339人	730人	396人	1,500人	コロナウイルス感染拡大により学校からの依頼が減ったことが大きく影響している。	教育文化課	6
女性が輝く社会づくり	女性の能力が発揮し やすい環境の整備	新規認定女性農業者数(期間累計)	1人	3人	6人	5人	資料別添「川西町認定女性農業者等リスト」	産業振興課	7
		女性委員を含む審議会・委員会の比率	70.8%	96.2%	96.2%	100%	監査委員のみ女性委員がいないが、議会選出に委ねられる部分もあることから、ほぼ目標を達成している。	まちづくり課	8
	誰もが安心して暮ら せる環境の整備	積極的に育児に参加している父親の割合(乳幼児健診アンケート)	63.5%	70.3%	74.1%	80.0%	令和元年度に比べると増加はしているものの、近年は横ばい傾向にある。	健康子育て課	9

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

施策の柱	施策	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添も可	記載・確認担当課	KPI No.
子どもが夢を持ち健やかに育つ環境づくり	子育て環境の充実	子育て支援センター利用数(0～2歳児)	2,200人	1,638人	1,318人	3,000人	コロナ禍にあり、施設の利用の制限があり、利用控えとなった。	健康子育て課	10
		放課後児童クラブ利用児童割合	36.3%	37.0%	38.8%	40.0%	児童クラブが設置されていない小規模学校区については、他学校区の児童クラブへ移送することで受け入れを確保し、待機児童を出さず、児童の健全育成を図り、保護者の就労支援、子育て環境の充実を今後も継続し、推進していく。	教育文化課	11
	地域・家庭・学校が連携した教育の推進	地域学校協働本部ボランティア協力者数	219人	310人	309人	230人	町内の全小中学校で地域学校協働活動事業を展開しており、地域・学校・家庭が一体となって子供を育てる体制が整備されている地域の方々による授業支援や環境整備等の協力は、子どもたちの健全育成とともに教員の働き方改革の面からも有効である。	教育文化課	12
		コミュニティ・スクール数	7校	7校	7校	7校	加入率100%	教育文化課	13
	幼児・児童・生徒の学び力の育成	全国学力・学習状況調査における正答率が全国平均以上の科目の達成率(小・中学校)	20.0%	0%	83%	100%	小学校算数においては若干全国平均を下回ったが、それ以外については全国平均を上回った。確かな学力定着に向けた授業改善の取組みの成果が表れている。次年度以降も、高い学力水準を維持できるよう取組みを継続していく。	教育文化課	14
		英検3級合格率(中学3年生)	50.9%	30.7%	27.6%	55.0%	中間層のレベルの引き上げを図るとともに、1年生から英検3級合格を目指した指導を実施する。	教育文化課	15
	健やかに育む教育環境の充実	ICT機器を活用して自分の考えや意見を発表できる小学6年生の割合	—	23%	24%	100%	全国学力調査の児童質問紙の回答とした。今後のICT活用による増加を期待したい。	教育文化課	16

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

施策の柱	施策	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添可	記載・確認担当課	KPI No.
生涯現役で生活できる健康元気づくり	心と体の健康づくりの推進	平均自立期間(男性)	78.4歳	79.2歳	79.8歳	80.1歳 79.6歳	病院にかかりやすい環境下にあること、医療レベルが高い環境にあり、男性の健診受診率が向上し健康意識が高くなっていること等から目標を達成したと考えられる。今後、新たな目標値を設定し保健事業に取り組んでいく。	健康子育て課	17
		平均自立期間(女性)	83.7歳	83.2歳	83.5歳	84.0歳	感染症(コロナ)により、従前からの女性の百歳体操等の社会参加(交流)に制限がなされたことにより令和3年度の実績が下降したと考えられる。今後、目標値達成に向けて保健事業を展開していく。	健康子育て課	18
		総合型地域スポーツクラブ登録者数	282人	173人	150人	350人	新型コロナウイルス感染症の影響により、各種教室が実施できなかった為登録者の減少につながった。	教育文化課	19
	地域医療の充実	平均自立期間(男性)	78.4歳	79.2歳	79.8歳	80.1歳	病院にかかりやすい環境下にあること、医療レベルが高い環境にあり、男性の健診受診率が向上し健康意識が高くなっていること等から目標を達成したと考えられる。今後、新たな目標値を設定し保健事業に取り組んでいく。	健康子育て課	20
		平均自立期間(女性)	83.7歳	83.2歳	83.5歳	84.0歳	感染症(コロナ)により、従前からの女性の百歳体操等の社会参加(交流)に制限がなされたことにより令和3年度の実績が下降したと考えられる。今後、目標値達成に向けて保健事業を展開していく。	健康子育て課	21
		ジェネリック医薬品利用率	82.2%	85.4%	86.2%	90.0%	啓発の効果等により、ジェネリック医薬品の利用率は年々着実に増加してはいるものの、目標値達成のために一層の利用促進の取り組みが必要。	住民課	22
	地域福祉の推進	生活保護から自立した世帯数(期間累計)	3世帯	3世帯	5世帯 (R4年度中2世帯解除)	15世帯	今後も注視が必要だが、年金支給額増による生活保護解除や引きこもり傾向の家族が働き始めたことにより生活保護解除となった。	福祉介護課	23
	高齢者福祉の充実	65歳以上で介護認定を受けていない人の割合	81.7%	81.9%	82.2%	82.6%	介護予防事業(百歳体操など)の推進による効果によって、数値が上がったと思われる。	福祉介護課	24
		地域サロン数	56箇所	56箇所	51箇所	54箇所	「住民主体の通いの場」については新規開設への支援や継続実施に向け後方支援を続けていく。いきいきサロンについてはボランティア団体が減少していることもあり減少傾向にある。	福祉介護課	25
	障がい者(児)福祉の充実	就労支援事業から一般就労へ移行した人数(期間累計)	2人	3人	5人	10人	令和4年度中に、就労継続支援A型作業所から女性1名、就労継続支援B型作業所から男性1名が移行。年齢は20～30歳代であり、就労の定着を期待している。	福祉介護課	26

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

施策の柱	施策	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添可	記載・確認担当課	KPI No.
川西ブランドづくり	地域資源の評価と共有	森のマルシェ来店者数	195,169人	231,806人	227,029人	250,000人	コロナウイルス感染症の影響により、いまだに外出する方が少ない傾向にあり来店者数の減少がみられる。	産業振興課	27
		フレンドリープラザ利用者数	20,902人	18,498人	23,102人	25,000人	コロナ感染拡大防止対策もあり、参加人数の制限、イベントの中止、利用者の自粛等で目標値達成には至らないが、多様なイベント開催等により回復基調である。	教育文化課	28
	川西ブランドの構築と活用	米沢牛枝肉A5等級格付率	62.1%	64.8%	72.6%	68.0%	予防注射の徹底など、肉質向上に向けた取り組みにより、目標値より高い数値となった。	産業振興課	29
		市場に流通する川西オリジナルダリア品種数	6品種	6品種	6品種	11品種	目標値に向け、さらなるオリジナル品種拡大に取り組む。	産業振興課	30

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

施策の柱	施策	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添可	記載・確認担当課	KPI No.
地域を支える自立したコミュニティづくり	地域づくりの推進	地区経営母体数	7団体	7団体	7団体	7団体	全ての地区に地区経営母体が設置され、地区計画に基づく地域づくりが進められている。	まちづくり課	31
		地域づくり活動実践団体への支援数(期間累計)	2団体	2団体	4団体	10団体	主体的な地域づくり活動の実践が図られている。	まちづくり課	32
	地域コミュニティの維持	自治会未加入世帯数	473世帯	460世帯 (R4. 2月末現在)	476世帯 (R5. 2月末現在)	450世帯	ライフスタイルの変化やアパート単位で未加入となっていることが課題となっている。	まちづくり課	33
快適で住みよい環境づくり	多様な住宅環境の整備	空き家バンク成約件数(期間累計)	7件	15件	33件	25件	登録件数が増加しており、成約数も増加したと考えられる。	まちづくり課	34
		住宅取得支援事業による移住・定住者数(期間累計)	34人	48人	99人	175人	目標数値を上回っており、移住や定住を支援する制度として有効性がある。	地域整備課	35
		住宅建設支援事業(リフォーム等)活用件数(期間累計)	114件	120件	212件	600件	目標数値を上回っており、町民ニーズは高い建設施工の需要喚起を促進し、経済支援としても有効である(資料別添)。	地域整備課	36
	総合的な雪対策の充実	除雪アダプト取り組み自治会数	21自治会(申請数)	20自治会	18自治会	30自治会	業者除雪が困難な路線について、地域共助による除雪作業を支援する制度として一定の効果、有効性は高い。地域担い手の高齢化により実施自治会は減少している。	地域整備課	37
		除雪オペレーター数	75名	81名	84名	75名	新規オペレーターの育成に要する経費を支援し、人材確保を後押ししている。オペレーターの作業効率と事務負担軽減に向けて、GPS除雪管理システムの実証実験を実施した。	地域整備課	38
	住みやすい環境づくりの推進	1人当たりの生活系ごみ排出量(り災除く)	458g	454g	491g	389g	町民の人数を減っているが、ごみの量が増えているため、町民一人ひとりがごみを減らす意識の定着を進めていく。	住民課	39
		資源化率【資源物/生活系ごみ+資源物】(り災除く)	9.0%	10.8%	10.2%	15.0%	生活系ごみが増えている。8月以降の生活系ごみが微増している、災害に伴うごみも影響していると推察される。	住民課	40
	暮らしを支えるインフラの維持	水道有収率	77.5%	71.0%	77.1%	82.0%	漏水調査の効果により、有収率が向上したもの	地域整備課	41
		水洗化率	70.7%	72.1%	73.4%	80.2%	水洗化率は微増しているが、普及啓発等の水洗化率向上の取り組みが不足していたため、目標に届いていない。	地域整備課	42

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

施策の柱	施策	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添可	記載・確認担当課	KPI No.
時代に応じた都市機能づくり	医療、住宅、商業が融合したまちづくりの推進	メディカルタウン計画区域内の定住人口	163人	208人	255人	311人	R4.3.31現在 松森(104人)桧(104人) R5.3.31現在 松森(108人)桧(147人) ※アパートの建設あり	政策推進課	43
	中心市街地の活性化	羽前小松駅を中心とした活性化事業参加者数	6,875人	6,640人	12,770人	7,300人	予定していたイベントをすべて実施でき、また猫駅長の人気により参加者が増加した。	まちづくり課	44
安全で機能的な交通ネットワークづくり	幹線道路ネットワークの整備促進	国道287号川西バイパス第1工区の整備進捗率	42.0%	60.7%	88.3%	100%	令和5年度の供用開始に向けて着実に進捗している。	地域整備課	45
		梨郷道路の整備進捗率	62.0%	84.0%	81.0%	100%	令和5年度の供用開始に向け進捗しているが、全事業費増額のため、昨年度より進捗率が下がった。(進捗率=進捗事業費/全事業費)	地域整備課	46
	生活道路等整備促進	羽前小松駅を中心とした活性化事業参加者数	6,875人	6,640人	12,770人	7,300人	予定していたイベントをすべて実施でき、また猫駅長の人気により参加者が増加した。	まちづくり課	47
	生活公共交通の確保	デマンド型乗合交通利用者数	8,275人	7,265人	7,562人	8,500人	当初外出控えがあったが、徐々にwithコロナにより外出者が増加したためと思われる。	まちづくり課	48
		羽前小松駅利用者数	6,598人	3,683人	3,881人	6,500人	コロナ禍による企業の出張減少や利用高校生の減少等により利用者は、昨年度より微増したが以前と比較すると低迷傾向にある。	まちづくり課	49
安全で安心な暮らしづくり	防災体制の充実	支援者が選出された要支援者の割合	99.0%	97.9%	98.9%	100%	要支援者登録:93人中92名選出済	福祉介護課	50
		町養成防災士数(期間累計)	1人	11人	11人	10人	R1(1人)、R2(0人)、R3(10人)、R4(0人) 防災意識の高揚により、多くの防災士を養成できている。	安全安心課	51
	安心な生活環境づくりの推進	町内交通事故発生件数(暦年)	45件	34件	36人	30件	啓発等により、事故発生件数は昨年度と横ばいとなった。また、平成29年8月より交通死亡事故ゼロも継続している。	安全安心課	52
		危険空き家件数	26件	20件	20件	20件	前年度(令和3年度)から危険空き家件数の変更はなかった。	安全安心課	53

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

施策の柱	施策	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添可	記載・確認担当課	KPI No.
豊かさをもたらす強い農業づくり	戦略的農業経営の確立	川西産米1等米比率	95.0%	95.4%	94.7%	98.0%	R4については、8月豪雨災害など農作物に影響があり、前年度比率より数値が下がったものと思われる。	産業振興課	54
		重点作物作付面積	82.5ha	114.7ha	107.3ha	100.0ha	重点作物の枝豆の面積が減り、大豆面積が増加したため(令和4年産水稲共済細目書から左記数値算出)。	産業振興課	55
		繁殖牛(成牛)飼養頭数	839頭	877頭	875頭	1,200頭	数値は横ばいであるが、目標値に向けさらなる飼育頭数増に取り組む。	産業振興課	56
	安定した生産体制の確立	認定新規就農者数(期間累計)	1人	3人	5人	10人	別添「認定新規就農者関係名簿」	産業振興課	57
		認定農業者及び人・農地プラン中心となる経営体への集積率	68.0%	68.4%	70.2%	75.0%	担い手への集積は進んでいるが、認定農業者の減少等により実績数値が伸びてない。	農地林務課	58
相互に連携する産業づくり	産業間ネットワークの促進	産業フェア出展事業所数	20社	0社	0社	25社	新型コロナウイルス感染症の感染予防により中止	産業振興課	59
		産業フェア来場者数	1,500人	0人	0人	4,500人	新型コロナウイルス感染症の感染予防により中止	産業振興課	60
	賑わいのある商業の振興	空き店舗を活用した起業件数(期間累計)	1件	0件	1件	5件	コロナ禍で創業や起業自体が減少	産業振興課	61
		ものづくりを育む工業の振興	企業支援事業による支援件数	15件	1件	5件	20件	個別相談事業2件、創業促進事業1件、創業利子補給2件	産業振興課
多様な仕事を生み出す戦略づくり	企業誘致の促進	企業誘致件数(期間累計)	1件	3件	4件	9件	R3 内科、調剤薬局、整形外科 R4 ドラッグストア	政策推進課	63
		起業者の発掘・育成	創業・起業件数(期間累計)	4件	4件	11件	15件	メディカルタウンへの創業が増加している。 別添「創業者台帳」	産業振興課
	産学官金労言連携の促進	置賜農業高等学校が開発した商品数(累計)	14品	16品	18品	17品	高校生山形うまいもの米粉商品開発プロジェクトにおいてシベール賞を「紅恋(ベにっこ)」で受賞するなど評価を受けるとともに年次的に商品数を増やしている。	まちづくり課	65
		再生可能エネルギーの利活用	再生可能エネルギー導入件数(固定価格買取制度における導入件数)	234件	250件	263件	300件	脱炭素の機運や再生可能エネルギーに対する関心が高まってきていると考えられる。	住民課

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

施策の柱	施策	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添可	記載・確認担当課	KPI No.
魅力ある観光づくり	ふれあいの丘の機能 充実	ダリヤ園入園者数	45,318人	54,360人	17,632人	67,000人	8月の大雨災害の影響により、入園者が減少した。 別添「ダリヤ園入場者数」	産業振興課	67
		浴浴センターまどか利用者数	130,924人	96,613人	98,970人	140,000人	コロナ禍で宴会利用が以前と比較し減少しているが、 withコロナの効果から前年より微増している。	産業振興課	68
		パークゴルフ場利用者数	11,785人	16,599人	17,186人	12,000人	コロナ禍における屋外アクティビティの人気より、増 加している。	産業振興課	69
	広域的な観光資源活 用と連携強化	広域連携による取り組み数	9件	9件	10件	10件	各種観光キャンペーンによる取り組み	産業振興課	70
	効果的な観光情報発 信の強化	観光関連SNSフォロワー数	1,289件	6,770件	7,968件	5,000件	写真コンテストなどSNSを活用したキャンペーン効果 により増加している。	産業振興課	71
効果的で効率的な行 政運営づくり	公共施設の計画的な 整備	公共施設数	55施設	55施設	56施設	52施設	今まで公共施設個別施設計画に記載していなかった 新庁舎と第1分庁舎を加え、旧東沢地区交流センター の除却により1施設増となった。	まちづくり課	72
	行財政改革の推進	RPA(ロボティック・プロセス・オートメーショ ン)等の導入業務数	0業務	2事業	4業務	5業務	RPAを用いてシナリオを作成できる人材育成が1名 にとどまり、それに比例して実績数も低くなった。	総務課	73
	広域行政の推進	置賜定住自立圏で具体的検討が進められてい る取り組み数	11取組	13取組	14取組	14取組	置賜定住自立圏共生ビジョンで定める14の取組事項 の内「圏域内水道の広域連携等の検討」についてR3 まで取組がされていなかったが、R4は検討会・作業 部会が設置され取組が開始した。	まちづくり課	74

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

プロジェクト	戦略	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績(参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添も可	記載・確認担当課	KPI No.
メディカルタウン整備推進プロジェクト	☆数値目標	メディカルタウン重点整備区域の開発整備進捗率	0%	0%	29.9%	48.6%	開発面積 商業:34,602㎡中14,296㎡(41.3%) 住宅:31,835㎡中7,599㎡(23.9%) 公共:6,813㎡中0㎡(0%)	政策推進課	75
	戦略① 定住人口の創出	メディカルタウン計画区域内の定住人口	163人	208人	255人	311人	R4.3.31現在 松森(104人)松(104人) R5.3.31現在 松森(108人)松(147人) ※アパートの建設あり	政策推進課	76
		定住促進住宅分譲地成約件数	－	0件	11件	17件	R5.3.31現在 分譲地成約件数	政策推進課	77
	戦略② 民間施設の誘致促進	メディカルタウンへの民間医療施設誘致件数(期間累計)	1件	2件	2件	2件	R3 内科、整形外科	政策推進課	78
		メディカルタウンへの商業施設等誘致件数(期間累計)	－	1件	2件	6件	R3 調剤薬局 R4 ドラッグストア	政策推進課	79
地域経済活性化プロジェクト	☆数値目標	農業産出額(みなし)	64.1億円 (直近3か年平均)	49.3億円	50.0億円	65.5億円	別添のとおり	産業振興課	80
		企業誘致件数(期間累計)	1件	3件	4件	9件	R3 内科、調剤薬局、整形外科 R4 ドラッグストア	政策推進課	81
	戦略① 農業所得の向上と担い手の育成	米産出額(みなし)	37.1億円 (直近3か年平均)	28.1億円	28.4億円	37.5億円	別添のとおり	産業振興課	82
		園芸産出額(みなし)	14.3億円 (直近3か年平均)	9.2億円	8.4億円	15.0億円	別添のとおり	産業振興課	83
		畜産産出額(みなし)	12.7億円 (直近3か年平均)	12.0億円	13.2億円	13.0億円	別添のとおり	産業振興課	84
		認定新規就農者数(期間累計)	1人	3人	5人	10人	別添「認定新規就農者関係名簿」	産業振興課	85
		農業研修生数(期間累計)	1人	2人	3人	5人	地域おこし協力隊の隊員が研修後の就農に向け取り組んでいる。	産業振興課	86
		農業法人組織数	24団体	32団体	34団体	35団体	別添「農業法人一覧」	産業振興課	87
	戦略② 雇用の創出	創業・起業件数(期間累計)	4件	4件	11件	15件	メディカルタウンへの創業が増加している。 別添「創業者台帳」	産業振興課	88
		森のマルシェ出荷登録数	181件	216件	218件	230件	事業決算見込み数値より	産業振興課	89
	戦略③ 魅力ある観光	ダリヤ園入園者数	45,318人	54,360人	17,632人	67,000人	8月の大雨災害の影響により、入園者が減少した。 別添「ダリヤ園入場者数」	産業振興課	90
		森のマルシェ来店者数	195,169人	231,806人	227,029人	250,000人	コロナウイルス感染症の影響により、いまだに外出する方が少ない傾向にあり来店者数の減少がみられる。	産業振興課	91
	戦略④ 中心市街地の活性化	羽前小松駅を中心とした活性化事業参加者数	6,875人	6,640人	12,770人	7,300人	予定していたイベントをすべて実施でき、また猫駅長の人気により参加者が増加した。	まちづくり課	92

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

プロジェクト	戦略	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添も可	記載・確認担当課	KPI No.
移住・定住・交流促進 プロジェクト	☆数値目標	人口の社会増減(転入者－転出者)	▲107人 (直近3か年平均)	▲155人	▲138人	±0人	各施策を実施しているが、転出超過となっている。	まちづくり課	93
		女性の社会増減(転入者－転出者)	▲48人 (直近3か年平均)	▲93名	▲69名	±0人	令和4年度は、男性女性同比率で転出超過となっている。	まちづくり課	94
	戦略① 若者世代の定着	結婚支援事業による成婚数(期間累計)	2組	1組	2組	5組	・コロナ禍であること ・コロナ禍に伴い出会いの機会が減少していることから婚姻数の減少へつながっている。	まちづくり課	95
		出生者数	82人	66人	54人	100人	・コロナ禍であること ・コロナ禍に伴い婚姻数の減少や多様性などから減少している。	まちづくり課	96
	戦略② 移住・定住支援の充実	転入者アンケートによる移住者数(期間累計)	—	93人	147人	300人	目標値に向け着実に推進しているが、移住定住に向けた取り組みとアンケート回答への呼びかけを促進する。	まちづくり課	97
		住宅取得支援事業による移住・定住者数(期間累計)	34人	48人	99人	175人	目標数値を上回っており、移住や定住を支援する制度として有効性がある。	地域整備課	98
	戦略③ 暮らしやすいまちづくり	デマンド型乗合交通登録者数	1,613人	1,521人	1,543人	1,650人	令和4年6月から予約方法を改善したことや、制度周知(町報3回)を図ったことにより、登録者が微増したものと考えられる。	まちづくり課	99
	戦略④ 交流・関係人口の拡大	ふるさと納税者数	1,917人	8,215人	7,964人	10,000人	別添「令和4年度川西町ふるさとづくり寄附金」	産業振興課	100
		町公式SNSフォロワー数	1,574件	3,579件	4,676件	5,000件	R3年8月に開設したLINEが浸透したため	総務課	101

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分 「KPI一覧」

プロジェクト	戦略	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添可	記載・確認担当課	KPI No.
男女共同参画推進プロジェクト	☆数値目標	積極的に育児に参加している父親の割合(乳幼児健診アンケート)	63.5%	70.3%	74.1%	80.0%	若い世代における「男女共同参画」の意識の高さや「育児・介護休業法」の成立に伴い、父親が育児休業を社会的に取得できる環境になったことから、実績値が年々上昇していると考えられる。	健康子育て課	102
		審議会・委員会の女性委員比率	21.2%	23.9%	24.6%	30.0%	各課において、着実に女性委員の登用が図られているが、更に目標値を意識して選出する必要がある。	まちづくり課	103
	戦略① 男女共同参画意識の醸成	女性委員を含む審議会・委員会の比率	70.8%	96.2%	96.2%	100%	監査委員のみ女性委員がいないが、議会選出に委ねられる部分もあることから、ほぼ目標を達成している。	まちづくり課	104
	戦略② 能力を発揮し活躍できる環境の整備	待機児童数	0人	0人	0人	0人	保育ニーズに対する、施設入所受け入れができた。	健康子育て課	105
		放課後児童クラブ利用児童割合	36.3%	37.0%	38.8%	40.0%	児童クラブが設置されていない小規模学校区については、他学校区の児童クラブへ移送することで受け入れを確保し、待機児童を出さず、児童の健全育成を図り、保護者の就労支援、子育て環境の充実を今後も継続し、推進していく。	教育文化課	106
	戦略③ 健康で豊かに暮らせる環境の整備	特定健診受診率(国保ベース)	49.6%	53.7% (R2 法定報告)	53.1% (R3 法定報告)	60.0%	コロナ禍にあったが、大きな受診率低下はなかった。	健康子育て課	107
		総合型地域スポーツクラブ登録者数	282人	173人	150人	350人	新型コロナウイルス感染症の影響により、各種教室が実施できなかった為登録者の減少につながった。	教育文化課	108

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分「KPI一覧」

プロジェクト	戦略	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添も可	記載・確認担当課	KPI No.
町民総活躍プロジェクト	☆数値目標	平均自立期間(男女平均)	81.05歳	81.2歳	81.65歳	81.80歳	目標値に近づいており、継続して健康増進事業に取り組む。	健康子育て課	109
		地域おこし協力隊任期終了後の定着者数(累計)	10人	13人	10人	21人	コロナ禍により委嘱者の増加数が鈍化しており、退任まで最大3年間あることから、今後は実績数の増加数も鈍化していくと考えられる。	まちづくり課	110
	戦略① 多様な人材の活躍促進	新規認定女性農業者数(期間累計)	1人	3人	6人	5人	資料別添「川西町認定女性農業者等リスト」	産業振興課	111
		シルバー人材センター会員数	137人	141人	123人	160人	会員の高齢化により会員数が減少している。別添「会員の状況」	産業振興課	112
	戦略② 生きがいづくりと健康寿命の延伸	平均自立期間(男性)	78.4歳	79.2歳	79.8歳	80.1歳	病院にかかりやすい環境下にあること、医療レベルが高い環境にあり、男性の健診受診率が向上し健康意識が高くなっていること等から目標を達成したと考えられる。今後、新たな目標値を設定し保健事業に取り組んでいく。	健康子育て課	113
		平均自立期間(女性)	83.7歳	83.2歳	83.5歳	84.0歳	感染症(コロナ)により、従前からの女性の百歳体操等の社会参加(交流)に制限がなされたことにより令和3年度の実績が下降したと考えられる。今後、目標値達成に向けて保健事業を展開していく。	健康子育て課	114
		総合型地域スポーツクラブ登録者数	282人	173人	150人	350人	新型コロナウイルス感染症の影響により、各種教室が実施できなかった為登録者の減少につながった。	教育文化課	115
		生涯学習関連講座参加者数	2,100人	1,065人	1,178人	2,500人	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業数は増加したが対象者の制限など事業規模の縮小により参加者の減少につながった。	教育文化課	116
	戦略③ 置賜農業高等学校の魅力化	入学者数	88人	63人	66人	80人	昨年比としては若干入学者数は増えているものの、近年の少子化の影響により入学者数が低迷していることから、入学者増につながる魅力向上が求められる。	まちづくり課	117
		卒業後の置賜への就職率	51.0%	45.1%	44.9%	52.0%	県内における就職率は高くなっているものの、置賜管内への就職は目標に届かなかった。また、進学を希望する生徒も一定数いる状況である。	まちづくり課	118

かわにし未来ビジョン後期基本計画 令和4年度分 「KPI一覧」

プロジェクト	戦略	KPI等	基準値(R1実績)	R3実績 (参考)	R4実績	目標値(R7)	実績に対する考察 ※資料別添可	記載・確認担当課	KPI No.
安心して暮らせるまちづくりプロジェクト	☆数値目標	町養成防災士数(期間累計)	1人	11人	11人	10人	R1(1人)、R2(0人)、R3(10人)、R4(0人) 防災意識の高揚により、多くの防災士を養成できている。	安全安心課	119
		行動計画を策定している自主防災組織数	-	1組織	5組織	7組織	自主防災組織連絡協議会等において、策定を促している。	安全安心課	120
	戦略① 災害に強いまちづくり	登録制メール登録者数	743人	837人	410人	1,500人	登録制メールについては、システムの変更によりすべて新規登録となったため、登録者数が減ったが、その他のツール(LINEや個別無線機)も導入している。	安全安心課	121
		各地区自主防災組織独自の防災訓練及び研修会の実施数	10回/14回	7回/14回	10回/14回	14回/14回	コロナ禍や8月大雨災害により、規模縮小実施及び中止となる地区があった。	安全安心課	122
		長寿命化修繕計画に基づく修繕橋梁数(期間累計)	1橋	1橋	2橋	5橋	法令に基づく橋梁点検を継続し、優先度に応じて計画的に改修整備を実施した。	地域整備課	123
		水道管路耐震化率(町内基幹管路のうち耐震適合性配水管)	22.4%	23.5%	24.5%	25.0%	老朽管の更新により水道管路耐震化率が向上したものの	地域整備課	124
	戦略② 感染症等による新たな日常への対応	レンタルオフィスやコワーキングスペース設置数	-	0箇所	0箇所	2箇所	公共施設を用いたオープンスペースの情報収集を行い、その結果を分析した後に設置の推進を検討していく。	まちづくり課	125
		新型コロナ対策宣言店数	-	52店	59店	52店	参考「川西町飲食業等支援交付金申請受付」	産業振興課	126